

研究課題名 神経芽腫治療における外科治療の役割 に関する情報公開

1. 研究の対象

2010年8月1日～2021年12月20日に当院小児外科で神経芽腫の診断または治療のために手術(生検または摘出術)を受けられた患者様

2. 研究目的・方法・研究期間

目的 神経芽腫治療における外科治療には生検と根治的切除が挙げられます。これまでは内科的治療が一段落したら、外科的切除を施行し根治を目指すのが一般的でしたが、近年は原発巣を切除しなくても根治に至る患者様もいます。しかしながら、神経芽腫治療でどの程度の割合で外科治療を必要とするのか報告はありません。本研究では当施設での神経芽腫治療における外科治療が患者様の経過にどれほど寄与しているのか明らかにすることを目的にしています。

方法 2010年8月1日から2021年12月20日までに当院当科で神経芽腫に対して手術(生検または摘出術)を受けた患者様の術後経過および転帰について、診療情報より後方視的に検討します。

研究期間 2022年01月11日(実施承認日)～2026年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：手術時年齢、性別、病歴、手術記録、合併症等の発生状況、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承がいただけない場合には研究対象としませんので、下記連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

2021年12月21日 Ver.1

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65 名古屋大学大学院医学系研究科小児外科

電話 052-744-2959

名古屋大学医学部附属病院・小児外科 牧田 智（研究責任者）